

平成26年1月 斐伊川水系水質情報

平成26年1月(宍道湖:8日・中海:16日採水)								単位:mg/l(Chl-a: μg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	3.9	△	やや低い	4.2	△	平年並み	4.0	△	平年並み
全窒素	上層	0.57	△	平年並み	0.52	△	平年並み	0.83	△	平年並み
全リン	上層	0.028	○	良好	0.039	△	平年並み	0.042	△	平年並み
Chl-a	上層	24.0	△	平年並み	11.5	△	平年並み	4.5	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,410	△	平年並み	5,900	○	やや低い	3,590	○	やや低い
	下層	1,420	△	平年並み	14,000	△	平年並み	4,760	◎	かなり低い
溶存酸素	上層	13.1			12.4			13.1		
	下層	13.1			4.9			13.9		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.4	やや下降	5.0	やや下降	6.6	下降
全窒素	上層	0.63	横ばい	0.50	横ばい	0.52	上昇
全リン	上層	0.053	やや下降	0.053	やや下降	0.055	横ばい

宍道湖の透明度は1.0mから1.8mに改善し良好。中海湖心は透明度は1.6mから2.1mに改善。米子湾も1.5mから2.3mへ上昇し良好。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

ただし、環境基準値以下の場合は△で<やや低い>とする。

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%